

●尾鷲市における主な津波災害

尾鷲市においては、昭和年間に3回、津波による大きな被害を受けました。特に昭和19年12月7日に発生した東南海地震による津波の被害が大きく、死者・行方不明者65人、流出した家屋818棟、全壊・半壊家屋1,293棟、浸水家屋2,317棟に達しました。この時の津波の波高は、最大で6mにもなりました。

原因	発生年月日	被害状況				津波の波高
		死者・行方不明者	流出家屋数	全壊・半壊家屋数	浸水家屋	
東南海地震津波	昭和19年12月7日	65人	818棟	1,293棟	2,317棟	6m
南海道地震津波	昭和21年12月21日	—	24棟	—	327棟	2m
チリ沖地震津波	昭和35年5月22日	—	6棟	17棟	792棟	3.4m



津波による朝日町の惨状



破壊された家屋



家財を運び出す住民

東海地震、東南海・南海地震の発生間隔

